



夢への挑戦!



自信と誇りと感謝を胸に!

小野中学校だより
第 修了号

文責：校長 大河原久宗
2019. 3. 22. FRI

TEL:72-3355 FAX:72-2829

<教育目標>

- 【夢～自立・友愛・健康】
- ・課題を持ち、進んで学ぶ生徒
- ・互いのよさを認め、高めあう生徒
- ・健康で、心身を鍛える生徒



進級おめでとうございます!



修了証書は、皆さんが「この1年間よく頑張って、それぞれの学年の勉強や生活を修了することができました」ということを証明する印です。4月からは1年生は2年生に、2年生は3年生にと1学年ずつ進級することになります。おめでとうございます。

1学期の始業式で、次のようなことを話しました。

「『夢への挑戦! 自信と誇りと感謝を胸に!』のスローガンのもと、授業や部活動、生徒会活動などの様々な活動に日々努力してください。その小さな努力が実力を生み、その実力が自信を招きます。その自信は幸運を呼び、幸運が勝利を掴み、夢を育むことができるようになるのです。ぜひ、日々の小さな努力をおろそかにしないで、継続してください。」と。

私たちの学校は、今よりもっとも居心地のよい学校にしていかなければなりません。居心地のよいと一人一人が感じ取れる学校にしていけるためには、大きく分けて次の2つのことをみんなで頑張っていかななくてはならないと考えています。

まず第一は、ここで生活する一人一人、つまり**個人として頑張る**ことについてです。自分に対する責任を果たし、**自分で出来ることはしっかりとやる。自分に厳しく**と言うことです。

第二に、**学校全体で、一人一人の学校生活が充実するための計画づくりと、その実行方法を考える**ことです。現在、先生方全員で生徒の皆さん一人一人に、目指す生徒像である『自立・友愛・健康』の3つ、つまり、心豊かでたくましい生徒になることを願って、来年度の学校全体の計画ができあがったところです。皆さんも、生徒会活動計画の中に、**より過ごしやすい、居心地のよい楽しい学校生活が出来るように、一人一人の思いを計画の中に入れて欲しい**と思います。

来年度も、今年度以上に素晴らしい小野中学校を一緒につくっていきましょう。『**プラス1 (ワン) .!**』の心で! 「夢への挑戦!」は続きます。

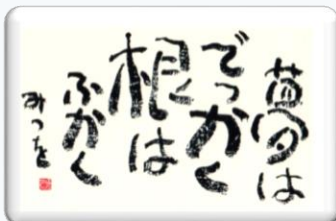


最後のメッセージは「たんぽぽ」のお話をします。

まもなく春が訪れ、たんぽぽの花が見られるようになると思います。黄色くて、かわいい花ですね。たんぽぽは、冬の寒い間、地面にびたっとはりついて、冷たい北風や冬の寒さを避けていました。じっと耐えています。そして、春になり、暖かくなると、少しずつ葉や茎を伸ばしていきます。

あの小さな**たんぽぽの根**はどうなっているか知っていますか。実はあのたんぽぽの根っこは50cm近く、長いものになると1mにもなるそうです。地面の上に出ている部分よりも、地下の根っこの方が何倍も長いのです。その**長い根っこが、たんぽぽの体を支えている**のです。ですから、たんぽぽはとても強い植物です。雨が少なくても、生きていけます。冬の寒さにも耐えることができます。**きれいな花を咲かせるには、それを支える根っこがとても大切**なのです。

学校は、皆さんを支える根っこをつくることです。どんなことにも耐えることができるたんぽぽの根っこをつくるよう、4月からがんばっていきましょう。



「夢はでっかく 根は深く」





子どもたちは頑張っています！



3月22日(金)修了式後に、平成30年度最後の「第11回表彰」を行いました。子どもたちは、文武両道で頑張っています！来年度も、「プラス1」の心で日々努力を積み上げて欲しいと思います。小野中生頑張れ！

● 第3回英語検定

2 級合格	1名	2年	大和田夏紀
準2級合格	1名	1年	生天目 栞
3 級合格	3名	1年	齊藤 善
		2年	舘川 愛、新田 祥大
4 級合格	35名	1年:	5名
		2年:	30名
5 級合格	75名	1年:	56名
		2年:	19名

● 英語検定満点賞

第2回英検	5級	1年	齊藤 善
第3回英検	5級	1年	先崎 智見、渡邊 涼葉、新田 将紀

● 福島県中学校野球春季選抜大会 第2位

田村支部中学校野球選抜チーム オール田村
2年 岩崎 大翼、佐藤 陽、島本 大輔、吉田 大翔



イチロー現役引退！

日米通算4367安打を放った大打者、イチロー選手(45)〈本名：鈴木一郎〉が現役引退を発表しました。愛工大名電高からプロ野球オリックスに入団9年間プレーする中で、7年連続首位打者に。その後メジャーリーグ、マリナーズに移籍し、新人王や262本のシーズン最多安打、メジャー通算3千安打などを記録するなど活躍した、日米両球界で記録と記憶に残る活躍を演じたすばらしい選手です。28年間お疲れ様でした。

そんなイチロー選手の小学校時代の夢を紹介します。



「僕(ぼく)の夢(ゆめ)」

ぼくの夢は、一流のプロ野球選手になることです。そのためには、中学、高校でも全国大会へ出て、活躍しなければなりません。活躍できるようになるには、練習が必要です。ぼくは、その練習にはじしんがあります。

ぼくは3才の時から練習を始めています。3才～7才までは、半年位やっていましたが、3年生の時から今までは、365日中、360日は、はげしい練習をしています。だから一週間中、友達と遊べる時間は、5時間～6時間の間です。そんなに練習をやっているんだから、必ずプロ野球の選手になれると思います。

そして、中学、高校で活躍して高校を卒業してからプロに入団するつもりです。そして、その球団は、中日ドラゴンズか、西武ライオンズが夢です。

